

【CEATEC JAPAN2017】

第4回環境推進セミナー

「IoTを活用したグリーン社会を目指して」開催報告

IoTの普及・開発により、温暖化対策や省エネルギー対策にどのような貢献が期待できるのか、実際に検討及び取り組みを行っている各分野の事例などを紹介していただき、IoTを活用したビジネス展開と環境貢献の実像を検討しました。

当日は80名の聴講者が参加し、アンケートでは、回答者すべてが有益な内容だったと非常に高い評価をいただきました。

また、「来年はもっとIoTソリューション事例や新しいソリューションが出てくるかと思う、またこのようなセミナーを開催いただきたい。」とのコメントが多数挙げられました。

今後もIoTを活用した環境貢献に関するセミナーを開催いたします。

日 時：平成29年10月3日(火) 14:00～17:00

場 所：幕張メッセ国際会議場104会議室

【CEATEC JAPAN 2017 会期にて】

主 催：一般社団法人 電子情報技術産業協会

企 画：環境部会／環境推進委員会

■ 基調講演

パリ協定発効後の内外情勢と我が国の課題

有馬 純氏 東京大学公共政策大学院教授／
経団連21世紀政策研究所研究主幹

厳しい交渉の末、COP21で合意されたパリ協定が2016年11月に発効しました。他方、本年1月に誕生したトランプ政権はエネルギー自立、エネルギーコスト引き下げを推進する一方、温暖化対策は後退させ、6月にはパリ協定からの離脱を表明しています。

本講演では、国際情勢が大きく変わる中でわが国が中長期の温暖化防止にどのように取り組むべきなのか、今後、議論が本格化するカーボンプライシング施策についてどう考えるか等について説明いただきました。

【JEITAへの期待】



■ 基調講演

デジタルネイティブな
エネルギー・デマンド・チェーンの形成
— ポジティブな省エネルギーの実現 —

江崎 浩氏 東京大学大学院情報理工学系研究科 教授

持続的成長を実現するための効率的なエネルギーネットワークの構築がIndustry4.0、さらに Society5.0が目指すスマートインフラの方向性です。

今後、我々は、個別最適化ではなく、また、エネルギー供給側が主導するサプライ・チェーン型ではない、エネルギーの利用者側が主導するデマンド・チェーン型のエネルギーシステムを構築していかなければなりません。

講演では、システムのオープン化と物理およびサイバーの両面での相互接続性の確立の必要性と、エネルギー・デマンド・チェーン型のエネルギーシステムがポジティブで持続的成長と高機能化を同時に実現するインフラになる旨を説明いただきました。



【デジタルネイティブなエネルギー・デマンド・チェーンの形成】



現場データの統合と可視化から始める”省エネIoT”の実現 ～日立IoTプラットフォーム「Lumada(ルマダ)」による エネルギーデータ統合実例～

榎堀 武氏 株式会社日立製作所
産業・流通ビジネスユニット産業ソリューション事業部
産業製造ソリューション本部産業
システムエンジニアリング部 担当部長

IoTの進展により、さまざまな「モノ」のデータがかつてない勢いでつながろうとしています。

しかしながら、産業分野においては「現場」に散らばる多種・大量のデータを効率よく収集し分析するのは容易ではありません。

そこで日立製作所では、IoTプラットフォーム「Lumada」を活用した設備・エネルギー管理サービス「EMilia(エミリア)」により効率的なデータ統合分析、最適制御を実現しました。本講演では、現場に散らばるデータの統合や分析による「省エネIoT」の実例を紹介いただきました。

IoTが支えるサステナブルなイノベーション ～富士通の“ヒューマンセントリックIoT”～

須賀 高明氏 富士通株式会社 IoTビジネス推進室室長

あらゆるものがネットワークで繋がるIoTの時代を迎え、集めた様々なデータを分析、活用することで新たな

価値・ビジネスが生まれます。富士通は、企業・社会のイノベーションに向けて、あらゆるデジタル情報を活用し、人を中心とした価値のあるUX (User eXperience)、ビジネスをお客様と創り出す取り組み“ヒューマンセントリックIoT”を推進しています。講演では、様々な分野における適用事例をサステナビリティへの貢献例を交えながら紹介していただきました。

IT/IoTのCO₂排出抑制への貢献について ～JEITAの取り組み～

上野原 望氏 グリーンIT推進委員会
IT/IoTグリーン貢献専門委員会 副委員長
東芝デジタルソリューションズ株式会社
技術統括部 環境推進担当 グループ長

パリ協定の批准による高い削減目標達成のために、わが国では産業界への要求、期待が一層高まっています。IoTの普及に寄与するITソリューションには、多くの分野で効率化等の実現によるCO₂排出抑制効果も期待されています。

講演では、JEITAグリーンIT推進委員会にて取り組んでいる、環境と経済が両立する社会をめざしたITソリューションによるCO₂排出抑制貢献量算定の考え方をベースとしたIT/IoTソリューションによるグリーン貢献について紹介していただきました。

【今後について:IoTでの評価への展開】

